

Attracting Tomorrow



2020年3月期
第1四半期決算説明会

TDK株式会社
広報グループ
2019年7月31日

- 2020年3月期 第1四半期連結業績概要
常務執行役員 山西 哲司

2020年3月期 第1四半期連結業績概要

常務執行役員
山西 哲司

- 米中貿易摩擦の深刻化による世界経済減速の影響を受けるも、前年同期と同水準の売上、営業利益を確保

- ↳ 売上は前年同期比1.8%減、営業利益は1.6%減。

- ↳ ICT市場向け売上は期初想定を上回る水準となり、前年同期比で増加。
二次電池がスマートフォン向け販売拡大により、全社収益をけん引。

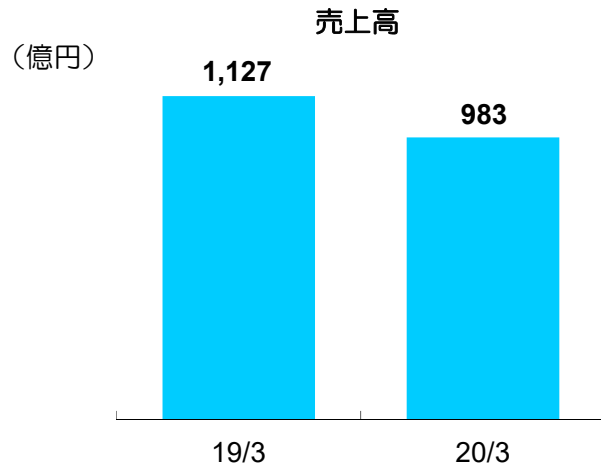
- ↳ 中国市場における自動車及び産業機器の需要環境悪化により、期初想定を下回る需要水準で前年同期比で売上減少。
受動部品が減収減益。
センサ応用製品も、自動車市場向けの販売が低迷し減収減益。

- ↳ 世界経済減速の影響で第2四半期以降も不透明感が続くが、各種施策を着実に遂行し、中期計画目標の達成に注力。

2020年3月期 第1四半期連結業績概要

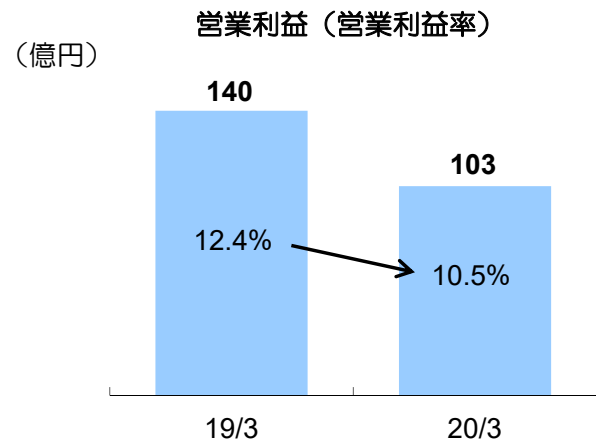
(億円)	2019年3月期 第1四半期実績	2020年3月期 第1四半期実績	前期比	
			増減	増減率 (%)
売上高	3,431	3,368	△ 63	-1.8
営業利益	254	250	△ 4	-1.6
営業利益率	7.4%	7.4%	+0.0 pt	-
税引前利益	237	247	10	4.2
当期純利益	162	156	△ 6	-3.7
1株当たり利益 (円)	128.29	123.43	-	-
為替	対ドルレート (円)	109.09	110.10	0.9%の円安
	対ユーロレート (円)	130.16	123.57	5.1%の円高
為替変動による 影響金額	売上高：約 39億円の減収 営業利益：約 6億円の増益			

第1四半期各事業の状況（受動部品事業）

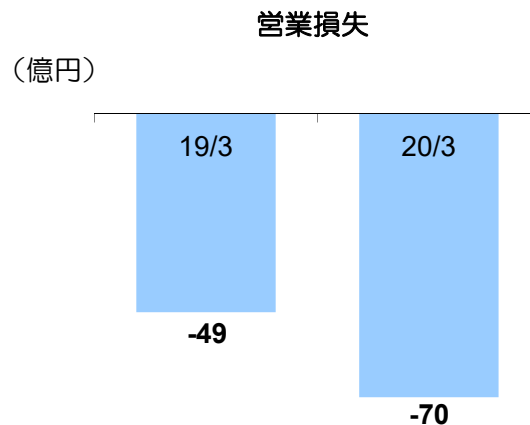
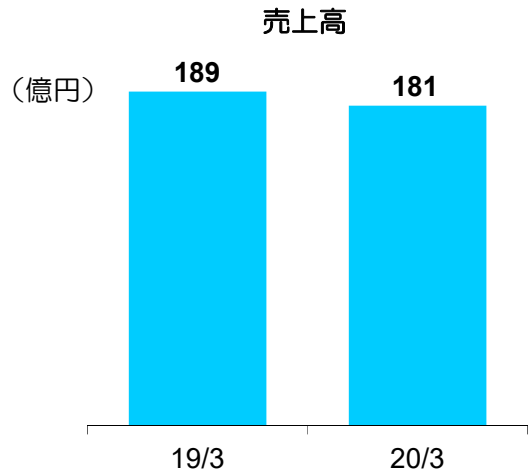


売上高 983億円（前年同期比12.8%減）
営業利益 103億円（前年同期比26.4%減）

- セラミックコンデンサ
 - 前年同期比で減収増益。
 - 自動車市場及びICT市場向けの販売が増加、産業機器市場及び代理店向けの販売が減少。
- アルミ・フィルムコンデンサ
 - 前年同期比で減収減益。
 - 自動車市場及び産業機器市場向け中心に販売が減少。
- インダクティブデバイス
 - 前年同期比で減収減益。
 - 自動車市場及び代理店向け中心に販売が減少。
- 高周波部品
 - 売上は前年同期比で増加。
 - ICT市場向けに販売が増加。
- 圧電材料部品・回路保護部品
 - 前年同期比で減収減益。
 - 自動車市場及び産業機器市場向け中心に販売が減少。



第1四半期各事業の状況（センサ応用製品事業）

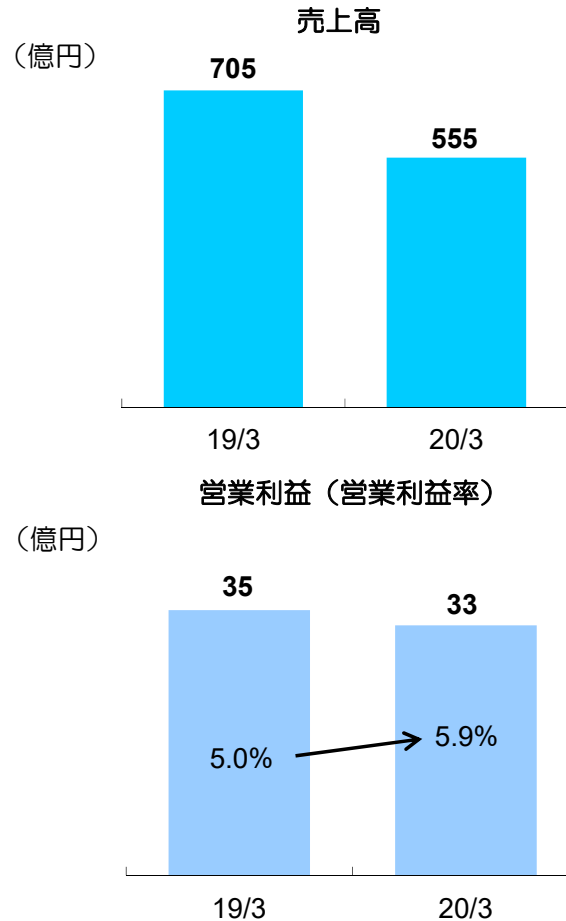


売上高 181億円（前年同期比4.2%減）
営業損失 △70億円（前年同期比一%増）

- センサ

- 前年同期比で減収減益。
- 磁気センサ（ホールセンサ）の自動車市場向けの販売が減少。
- MEMSセンサは顧客基盤の拡大により販売が増加。

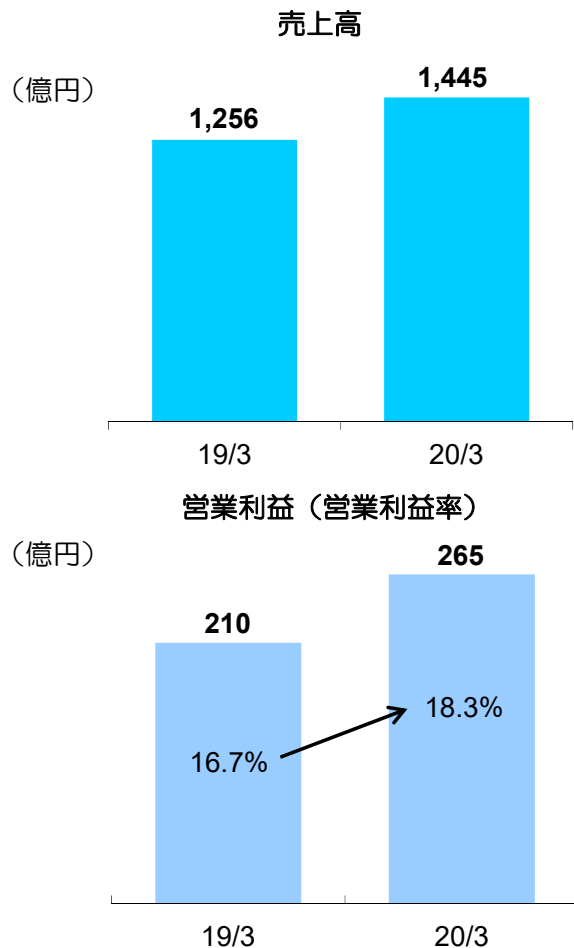
第1四半期各事業の状況（磁気応用製品事業）



売上高 555億円（前年同期比21.3%減）
営業利益 33億円（前年同期比5.7%減）

- HDDヘッド・HDDサスペンション
↳ 前年同期比で減収減益。
- マグネット
↳ 売上は前年同期比で減少。
↳ 産業機器市場向けの販売が減少。

第1四半期各事業の状況（エネルギー応用製品事業）



売上高 1,445億円（前年同期比15.0%増）
営業利益 265億円（前年同期比26.2%増）

- エネルギーデバイス（二次電池）
 - ↳ 前年同期比で増収増益。
 - ↳ ICT市場向けの販売が拡大。
 - ↳ スマホ・タブレット・PC向けに加え、ミニセルの販売も拡大。
- 電源
 - ↳ 産業機器用電源は、前年同期比で減収減益。

セグメント別四半期実績

Attracting Tomorrow



(億円)		2019年3月期 第1四半期 (A)	2019年3月期 第4四半期 (B)	2020年3月期 第1四半期 (C)	対前年同期比増減 (C) - (A)		対直前四半期増減 (C) - (B)	
					増減	増減率(%)	増減	増減率(%)
売上高	コンデンサ	445	423	393	△ 52	△ 11.7	△ 30	△ 7.1
	インダクティブデバイス	389	343	341	△ 48	△ 12.3	△ 2	△ 0.6
	その他受動部品	293	253	248	△ 45	△ 15.4	△ 5	△ 2.0
	受動部品合計	1,127	1,019	983	△ 144	△ 12.8	△ 36	△ 3.5
	センサ応用製品合計	189	173	181	△ 8	△ 4.2	8	4.6
	磁気応用製品合計	705	605	555	△ 150	△ 21.3	△ 50	△ 8.3
	エネルギー応用製品合計	1,256	1,118	1,445	189	15.0	327	29.2
	その他	154	176	204	50	32.5	28	15.9
	合計	3,431	3,091	3,368	△ 63	△ 1.8	277	9.0
営業利益	受動部品	140	133	103	△ 37	△ 26.4	△ 30	△ 22.6
	センサ応用製品	△ 49	△ 72	△ 70	△ 21	-	2	-
	磁気応用製品	35	48	33	△ 2	△ 5.7	△ 15	△ 31.3
	エネルギー応用製品	210	121	265	55	26.2	144	119.0
	その他	△ 10	△ 28	3	13	-	31	-
	小計	325	203	334	9	2.8	131	64.5
	全社および消去	△ 71	△ 74	△ 84	△ 13	-	△ 10	-
	合計	254	129	250	△ 4	△ 1.6	121	93.8
営業利益率	7.4%	4.2%	7.4%	+0.0pt	-	+3.2pt	-	
為替	対ドルレート (円)	109.09	110.23	110.10				
	対ユーロレート (円)	130.16	125.18	123.57				

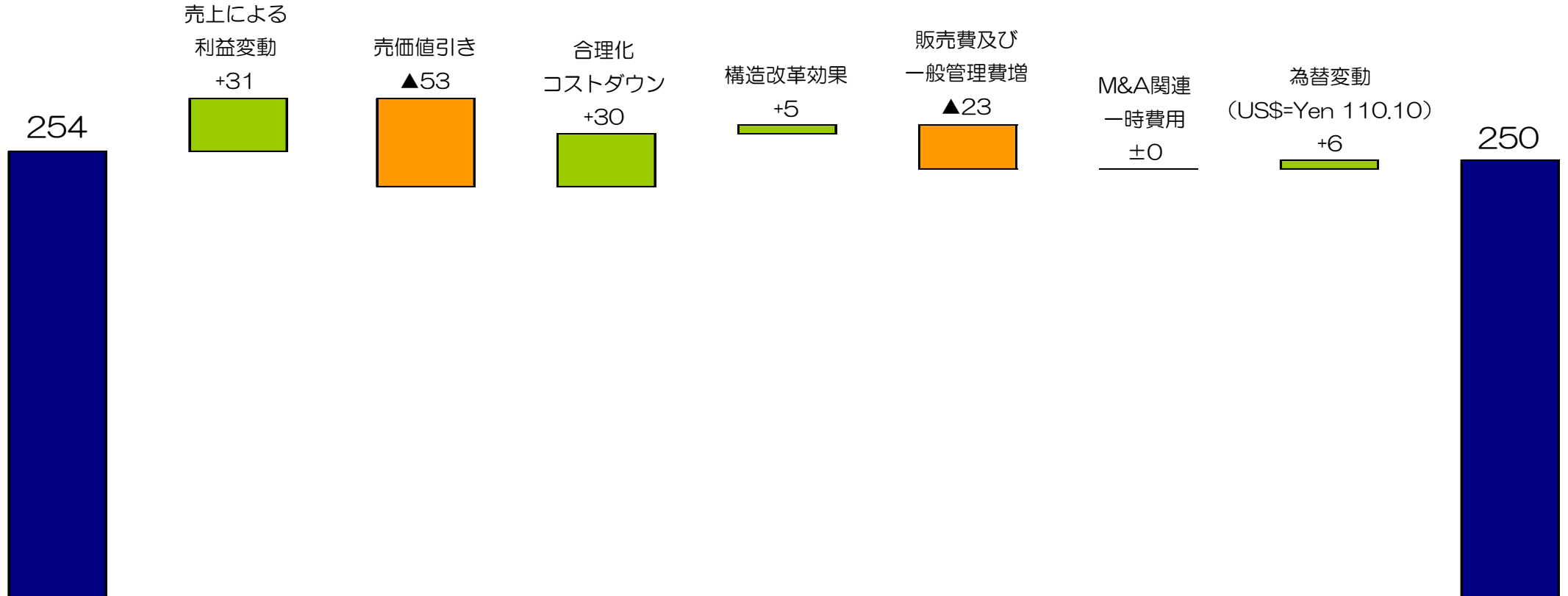
営業利益増減分析

2019年3月期
第1四半期
254億円

営業利益 ▲4億円

2020年3月期
第1四半期
250億円

(単位：億円)



第2四半期の売上高増減イメージ

(億円)

セグメント 区分	2020年3月期 第1四半期実績	2020年3月期 第2四半期予想 (対1Q)
受動部品	983	+8~+11%
センサ応用製品	181	+14~+17%
磁気応用製品	555	+2~+5%
エネルギー応用製品	1,445	+12~+15%
その他	204	—
合計	3,368	+8~+11%

為替前提

為替レート \$/Yen

110.10

108.00

為替レート EURO/Yen

123.57

122.00

2020年3月期 連結業績及び配当金見通し

	(億円)	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 業績予想 (2019年4月発表)	業績予想対前期比	
				増減	増減率(%)
売上高		13,818	14,200	382	2.8
営業利益		1,078	1,200	122	11.3
営業利益率		7.8%	8.5%	+0.7 pt	-
税引前利益		1,156	1,180	24	2.1
当期純利益		822	840	18	2.2
1株当たり利益(円)		651.02	665.11	-	-
配当金		上期：80円 下期：80円 年間：160円	上期：90円 下期：90円 年間：180円	-	-
為替	対ドルレート	110.94	108.00	-	-
	対ユーロレート	128.48	122.00	-	-
固定資産の取得 (設備投資)		1,736	2,000	264	15.2
減価償却費		1,066	1,300	234	22.0
研究開発費		1,152	1,200	48	4.2

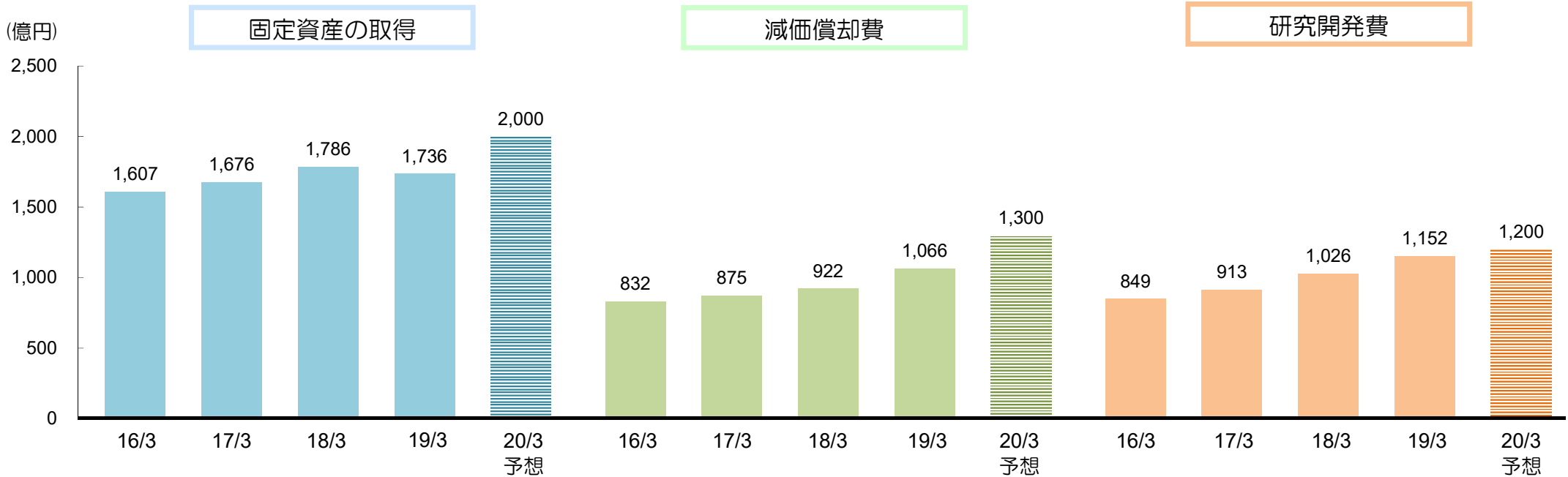
補足資料

売上高及び営業利益の四半期推移

		2019年3月期					2020年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	445	439	427	423	1,733	393				
	インダクティブデバイス	389	395	373	343	1,500	341				
	その他受動部品	293	287	267	253	1,101	248				
	受動部品合計	1,127	1,121	1,067	1,019	4,334	983				
	センサ応用製品	189	206	197	173	765	181				
	磁気応用製品	705	754	664	605	2,728	555				
	エナジー応用製品合計	1,256	1,548	1,454	1,118	5,375	1,445				
その他	154	160	126	176	616	204					
合計	3,431	3,789	3,508	3,091	13,818	3,368					
営業利益	受動部品	140	164	147	133	584	103				
	センサ応用製品	△ 49	△ 46	△ 55	△ 72	△ 221	△ 70				
	磁気応用製品	35	9	78	48	170	33				
	エナジー応用製品	210	333	246	121	910	265				
	その他	△ 10	△ 17	△ 12	△ 28	△ 67	3				
	小計	325	444	405	203	1,376	334				
	全社および消去	△ 71	△ 76	△ 77	△ 74	△ 298	△ 84				
合計	254	368	328	129	1,078	250					
為替	対ドルレート (円)	109.09	111.50	112.90	110.23	110.94	110.10				
	対ユーロレート (円)	130.16	129.63	128.87	125.18	128.48	123.57				

2020年3月期各種費用見通し及び為替感応度

各種費用



為替感応度（1円の変動による影響額）

●ドル：売上70億円、営業利益12億円

●ユーロ：売上15億円、営業利益2億円

(億円)	2019年3月末	2019年6月末	増減
総資産	19,925	20,174	249
負債合計	11,087	11,651	564
株主資本	8,773	8,461	△ 312
(うち包括利益)	△ 1,244	△ 1,613	△ 369
株主資本比率	44.0%	41.9%	-2.1pt

現預金・短期投資・有価証券	3,297	2,969	△ 328
有利子負債 (*1)	5,203	5,502	299
ネットキャッシュ (*2)	△ 1,906	△ 2,533	△ 627

	2019年3月期 第1四半期実績	2020年3月期 第1四半期実績	増減
固定資産の取得	423	509	86
減価償却費	255	296	41

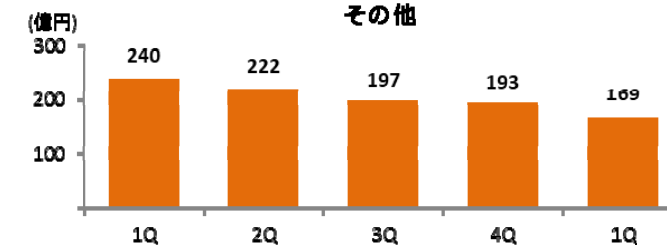
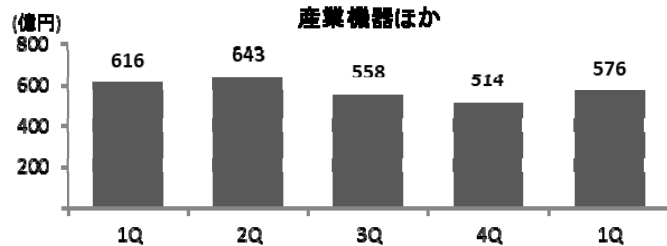
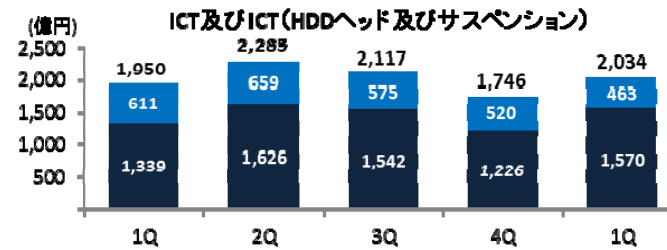
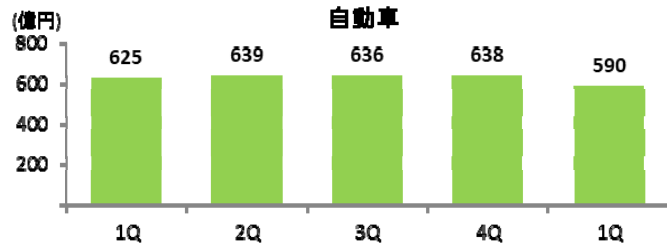
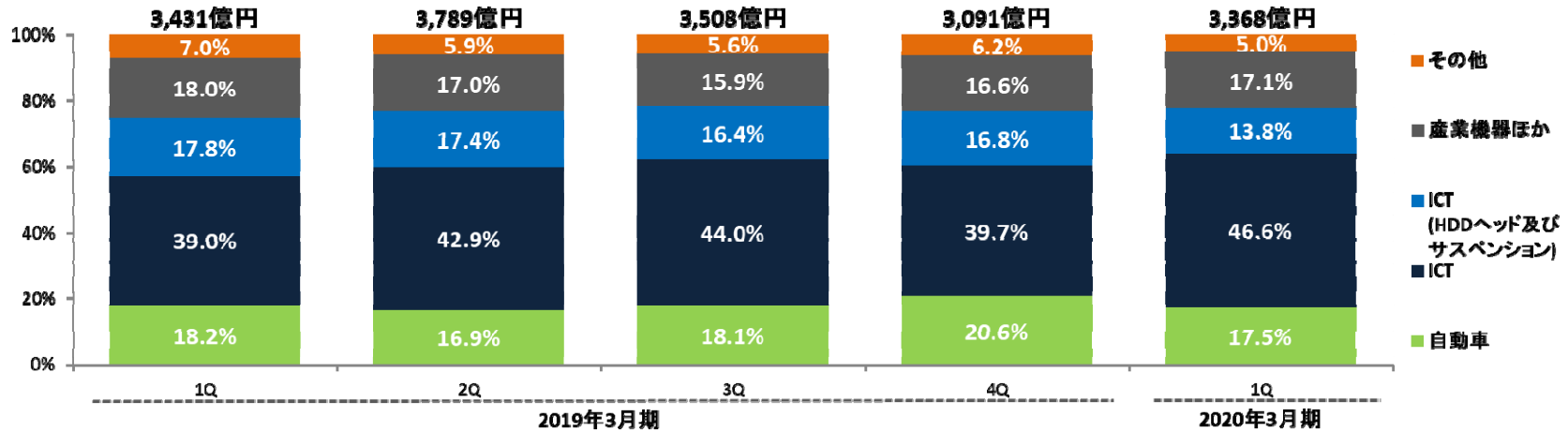
*1: 短期借入債務 + 一年以内返済予定の長期借入債務 + 長期借入債務 (オペレーティング・リース債務除く)

*2: 現預金・短期投資・有価証券 - 有利子負債

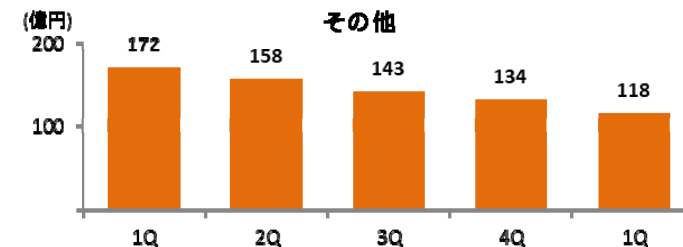
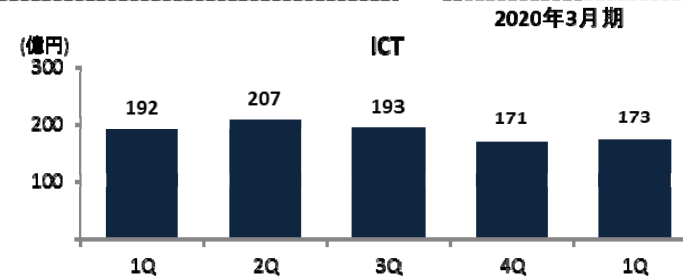
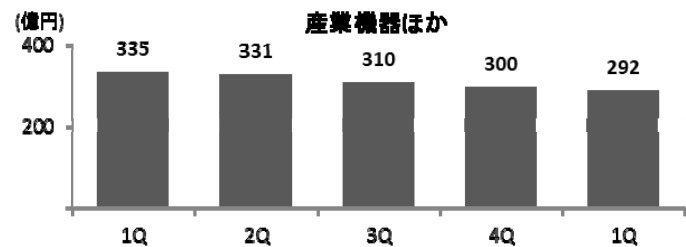
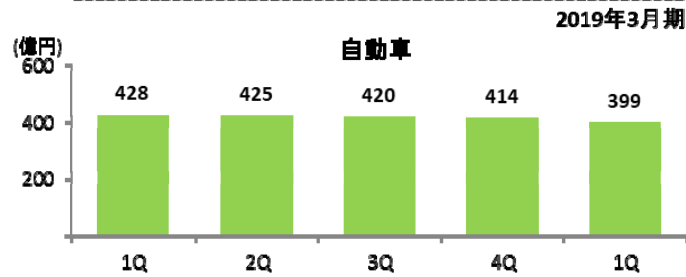
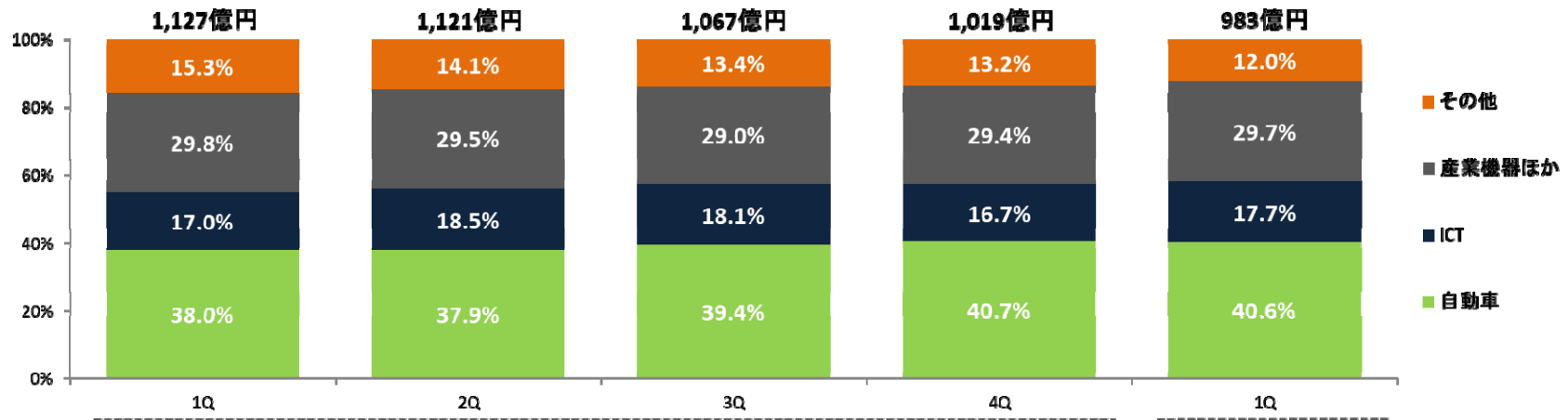
キャッシュフロー

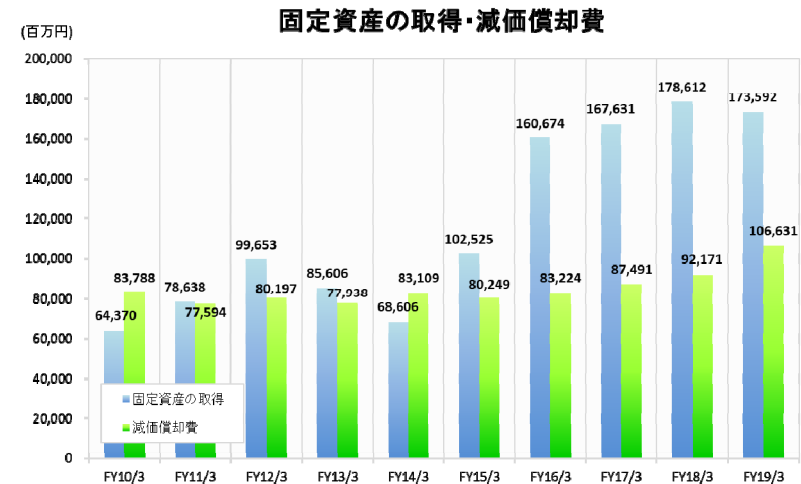
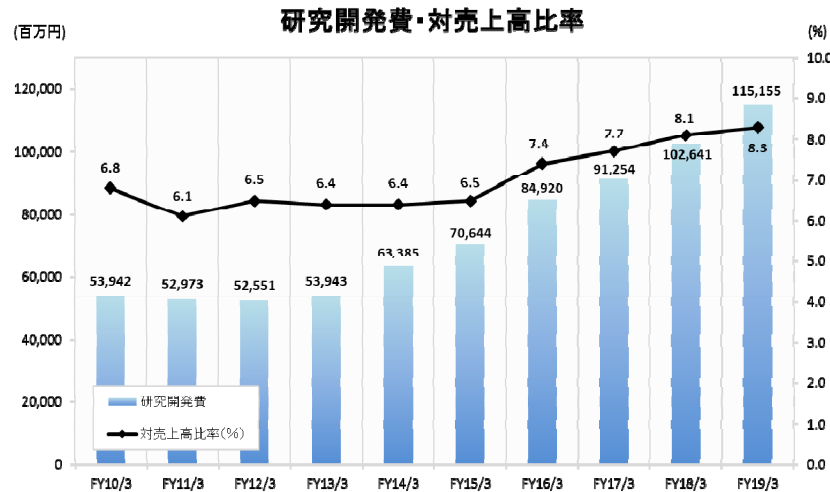
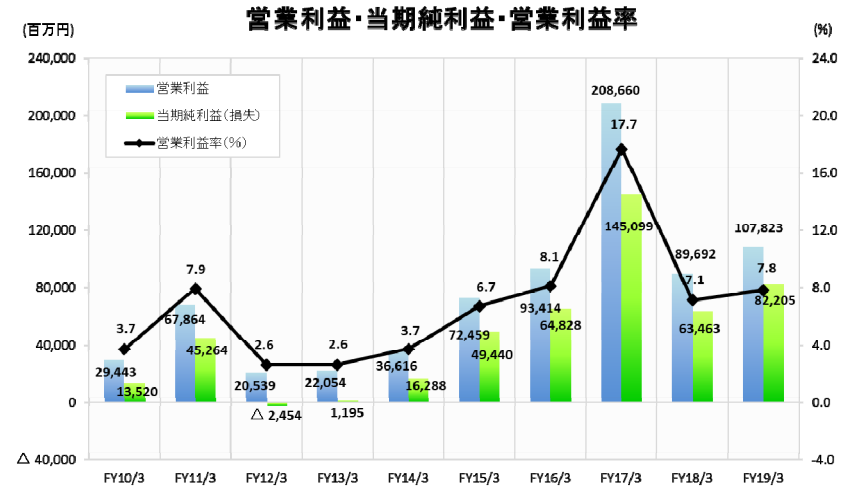
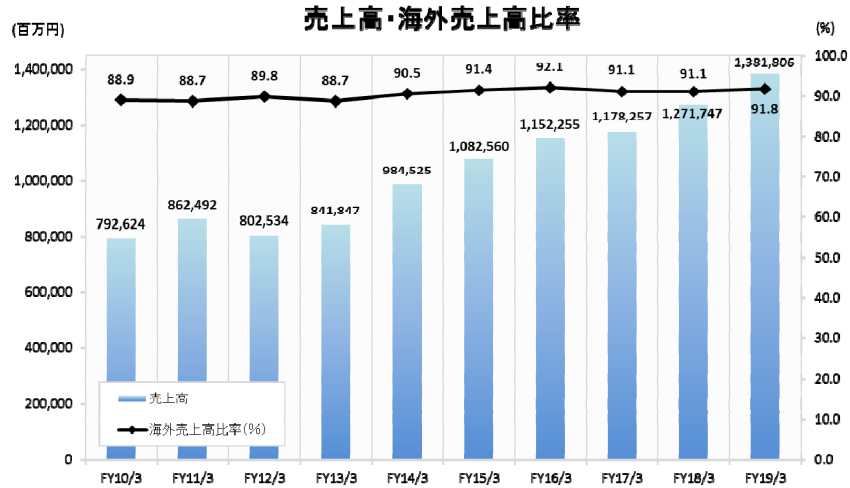
(億円)	2019年3月期 第1四半期実績	2020年3月期 第1四半期実績	増減
営業活動によるキャッシュフロー	△ 363	78	441
投資活動によるキャッシュフロー	△ 235	△ 454	△ 219
フリーキャッシュフロー (FCF)	△ 598	△ 376	222
財務活動によるキャッシュフロー	260	226	△ 34
為替変動による影響額	55	△ 119	△ 174
現金同等物残高	2,514	2,623	109

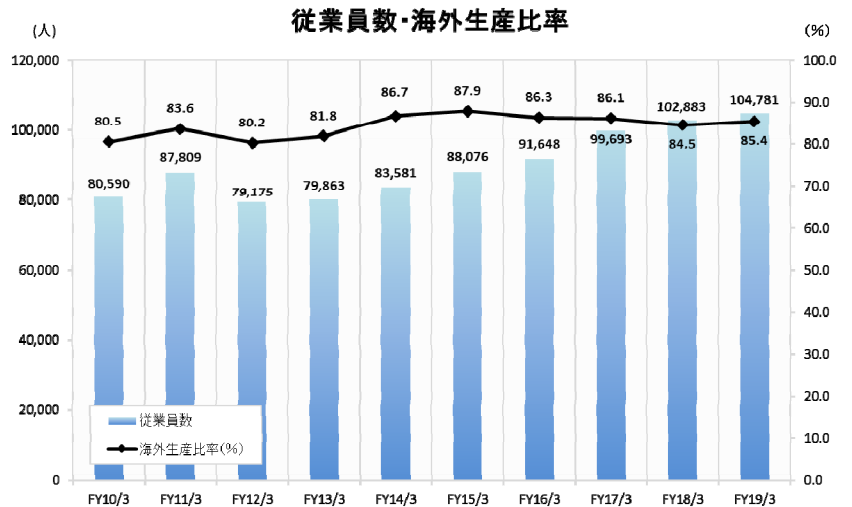
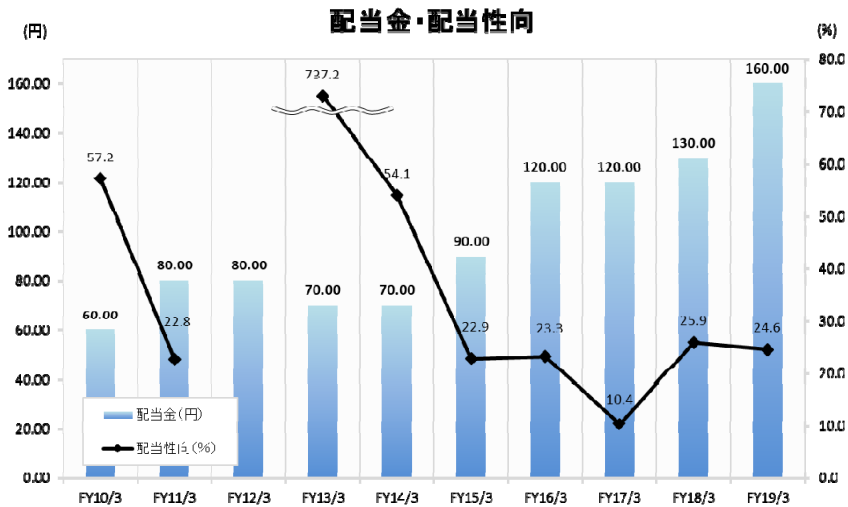
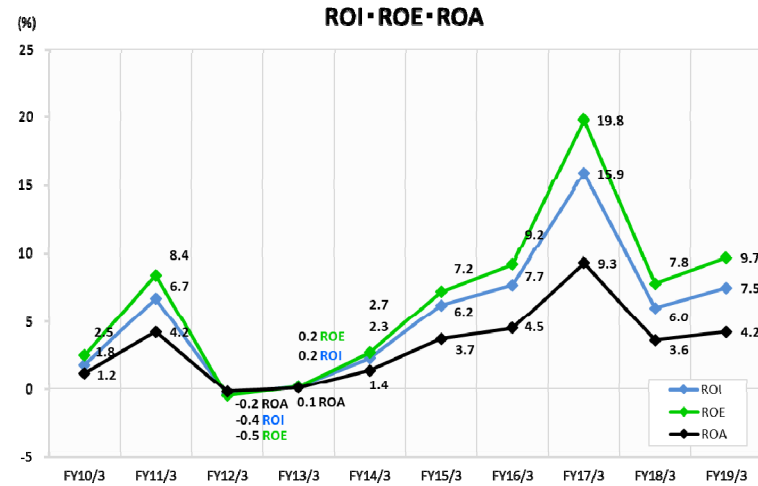
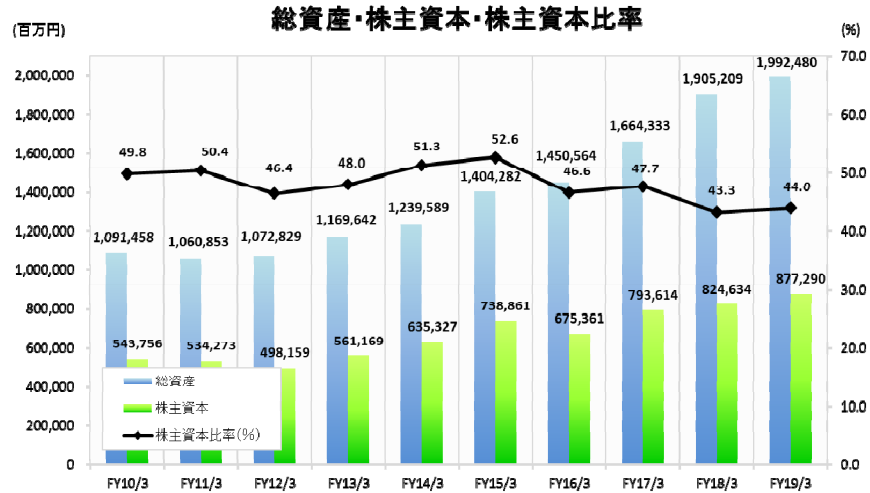
全社 分野別四半期売上高推移 (2019年3月期1Q~2020年3月期1Q)



受動部品 分野別四半期売上高推移 (2019年3月期1Q~2020年3月期1Q)







この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといいます。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競争条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載いたします。
https://www.jp.tdk.com/corp/ja/ir/ir_events/conference/2020/1q_1.htm